

## 令和4年竹田市教育委員会第12回定例会 会議録

- 1 開催日時 令和4年12月5日（月）午後2時56分から
- 2 開催場所 竹田市役所2階庁議室
- 3 出席委員  
教育長 志賀 哲哉  
1番委員 甲高 幸一  
2番委員 佐藤 恵  
3番委員 吉野 聖子  
4番委員（教育長職務代理者） 賀籠六尚樹
- 4 欠席委員 なし
- 5 本定例会に説明のため出席した者の職・氏名  
教育総務課長 野仲 芳尊  
学校教育課長 渡邊 早苗  
生涯学習課長 工藤 直樹  
まちづくり文化財課長 古田 卓  
竹田中央学校給食共同調理場長 松田 好恵  
歴史文化館次長 櫛浦 幸徳  
事務局員 教育総務課課長補佐 羽田野京子
- 6 議事日程  
(1) 会議録の承認 第11回定例会会議録  
(2) 教育長報告  
(3) 審議事項  
(4) 報告事項  
(5) 審査事項  
(6) 協議事項  
(7) 連絡事項  
(1) 12月幼・小・中行事予定表  
(2) 12月教育委員会関係日程（予定）  
(3) 今後の主な予定  
(8) その他 各課から  
(9) 教育委員からの提案・意見
- 7 議事次第 別紙のとおり

[開会時刻：午後2時56分]

- 野仲教育総務課長 それでは、委員の出席状況の報告をさせていただきます。教育長及び委員4名出席、傍聴者はいらっしゃいません。地方教育行政組織及び運営に関する法律第14条の規定に基づき、本委員会が成立していることを報告いたします。
- 志賀教育長 皆さんこんにちは。本日、ご多用の中お集まりいただきありがとうございます。ただいまから第12回定例会を開会します。第11回定例会の会議録は既にお配りしていますが、質疑、修正等はありませんか。それでは、会議録を承認願いますか。
- 委員 (「はい。」の声)
- 志賀教育長 では、会議録に署名をお願いします。
- (署名)
- 志賀教育長 次に、教育長報告をお願いします。
- 野仲教育総務課長 前回の教育委員会第11回定例会以降、教育長が出席しました会議・諸行事等について報告いたします。11月7日、教育委員会第11回定例会、及び第1回総合教育会議。8日から9日まで、B&G全国教育長会議。10日、教育長・教育委員の学校訪問。11日、解放文化祭第2回実行委員会。12日、竹田高校体験セミナー。13日、第23回万葉の里城原もみじ祭り。14日から16日まで、全国史跡整備市町村協議会臨時大会。17日、第10回校長・所長会議。18日、ドローンプログラミング教室。21日、大分県学校給食会理事長面会。22日、第2回管内教育長会議、及び竹田高校を輝かせる会第2回会議。24日、城原小での南紫音さんのヴァイオリンコンサート、茨木市国際交流親善協会訪問団との三役面会、及び第4回中学校制服のあり方検討委員会。25日、定例課長会議。26日、第34回豊肥地区解放文化祭。27日、竹田市レクリエーション協会結成40周年記念式典。28日、教育委員会第2回臨時会、及び大分県養豚協会学校給食用豚肉贈呈式。29日、竹田市教育支援委員会、及び第2回健康づくり推進協議会。30日、男女共同参画推進大会、及び城原小学校統合にかかる城原地区説明会。12月3日、駅伝ロードレース大会とありますが、小学生対象の少年少女駅伝ロードレース大会です。それから、第18回歳末助け合いチャリティショー。4日、歴史文化館秋季特別展記念講演会。以上です。
- 志賀教育長 教育長報告に対する質疑等ありませんか。それでは、次に移ります。本日の審議事項ありません。また、報告事項及び協議事項もありませんので、連絡事項をお願いします。教育総務課長。
- 野仲教育総務課長 連絡事項(1)、12月の幼稚園・小・中学校の行事予定表につきまして、資料の2ページをご覧ください。12月1日、豊岡小・菅生小・城原小・荻小・白丹小・久住小、各校の校内持久走大会、及び南部小の劇団四季オンライン鑑賞、及び荻小の子供神楽発表会。2日、城原小の平和集会、都野中の避難訓練。3

日、竹田市少年少女ロードレース大会。4日、竹田中・竹田南部中の校内強歩大会。8日、白丹小での出前授業。9日、祖峰小の校内持久走大会、及び竹田中学校体験入学。10日、緑ヶ丘中、久住中、直入中の校内強歩大会。12日、竹田小・荻小の劇団四季オンライン鑑賞、及び南部小の「子ども学芸員」企画展。13日、竹田市標準学力調査。14日、城原小・都野小の劇団四季オンライン鑑賞。15日、豊岡小・白丹小・直入小の劇団四季オンライン鑑賞、直入中の租税教室、及び南部幼稚園発表会。16日、白丹小の餅つき大会、久住小の避難訓練、及び竹田幼稚園発表会。18日、祖峰小のふれあい餅つき大会。19日、竹田南部中の防災学習、南部幼稚園のタグラグビー体験。20日、直入小の避難訓練、竹田幼稚園公開保育。21日、竹田幼稚園のタグラグビー体験。23日、小中学校終業式、及び都野中校内強歩大会。

続いて、次のページ、3ページをご覧ください。12月の教育委員会関係日程（予定）表でございます。12月3日、少年少女駅伝ロードレース大会、及び歳末助け合いチャリティショー。4日、歴史文化館秋季特別展記念講演会。5日、教育委員会第12回定例会。6日、大分県小学校長会研究大会事務局来庁、及び議会本会議一般質問初日。7日、本会議一般質問の2日目。8日、第3回部活動検討委員会。9日、全国宇宙アサガオリレー来庁。13日、市標準学力調査、及び議会本会議。14日、第10回校長・所長会議。15日、文化庁視察、岡城跡調査整備委員会。16日、議会の社会文教常任委員会、及び全国大会・九州大会出場報告。20日、議会本会議。23日、定例課長会議。24日、第4回中学校制服のあり方検討委員会。26・27日、自学舎「たけたん自習室」。28日、仕事納め式。

資料1ページに戻っていただきまして、(3)今後の主な予定です。①令和5年新年互礼会は、1月6日（金）、10時からグランツ竹田で行われます。後日、総務課からご案内の予定です。②令和5年竹田市二十歳の集い、1月8日（日）、13時からグランツ竹田にて。生涯学習課から後日ご案内いたします。③令和5年の教育委員会第1回定例会は、1月10日（火）15時から、本庁議室にて予定しております。④第2回定例会は、2月6日（月）15時から、同じく本庁議室で開会の予定であります。連絡事項につきましては以上でございます。

志賀教育長

質疑等ありませんか。甲高委員。

甲高委員

大分県立芸術文化短期大学と交流がありますので、2ページの行事予定の8日の出前授業について、どういう内容を予定されているのか、授業をどういうふうにしているか、どういう内容なのか、来られる前なので詳しいことはわからないかもしれませんが、もしわかればお願いします。

志賀教育長

学校教育課長。

渡邊学校教育課長

すみません。詳細を把握していませんので、わかり次第ご連絡をさせていただきます。

甲高委員

はい。

志賀教育長

他にありませんか。

ないようですので、その他、各課からお願いします。最初に、教育総務課長。

野仲教育総務課長

教育総務課から、先日、城原地区で行いました学校統合説明会について報告いたします。甲高委員も傍聴においていただいております。ありがとうございました。今回の説明会は、6月18日の城原地区自治会長会で1回目の説明を行った際に、複数の自治会長の方から、地区住民全員を対象にした説明会を開催してほしいとの要望をいただき、実施したものです。6月以降、コロナ禍の状況下にあつて何度か延期をし、11月30日にやっと、この説明会を開催することができました。当日は、たいへん寒い夜でありましたが、40人を超える地区民の方々がお集まりくださいました。質疑応答では、参加者から積極的なご発言をいただきました。竹田市全体の学力低下という課題に対する質疑や、統合後も地域との関わりを継続していく具体策を問う質問、また「少子化という現状分析に留まらず、子供を増やすために、もっと前向きな政策を打ち出してほしい」といった要望など、多くの方からご意見をいただいたところです。城原地区については、今後も引き続き、同様の集まりを開催していく予定にしております。教育総務課からは以上です。

志賀教育長

次に、学校教育課長。

渡邊学校教育課長

はい。学校教育課からは4点ございます。まず、特別支援教育についてです。11月29日に「竹田市教育支援委員会」が開催されました。障がいのある幼児・児童生徒について、その障害の状態、本人の教育的ニーズ、本人・保護者の意見、教育学、医学、心理学等専門的見地からの意見を出し合い、必要な支援について合意形成を図っていく会でございます。竹田市では、平成20年度に立ち上げた「竹田市特別支援ネットワーク会議」において、乳児期から幼児期にかけて専門的な教育相談・支援が受けられる体制を医療、保健、福祉等との連携の下に確立しております。早期からの教育相談・支援や就学先決定時のみならず、その後の一貫した支援についても助言を行うという観点から、「教育支援委員会」では、「一貫した教育支援」の重視はもちろん、「学びの場の連続性」や「学びの場の柔軟な見直し」を目指し、相談・支援の充実を図っております。2点目は、統合に向けての取組です。竹田中、久住中、都野中の3校生徒対象の交流は、教室での座学だけでなく、総合的な学習の時間等を活用して、校外でも実施をしています。1年生が城下町の史跡を巡り触れ合いながら地域の歴史を学んだり、2年生が「おおいた土木未来（ときめき）プラン」で土木事業に関心をもてる活動に参加したりと、その様子は、新聞や広報誌に掲載され、広くお知らせしております。また、現小学6年生対象に12月9日、竹田中において、中学校体験入学が開催され、6校の小学6年生が集い、中学校の先生の授業を受けます。さらに、保護者においては、昨日、竹田中の2学期末PTAの臨時総会でPTA規約が改正されたり、3校のPTAの皆さまが集い顔合わせをし、合同研修会を行なったりしております。同時に、保護者を対象として竹田中の校舎内見学会を実施し、生徒だけでなく保護者にとっても竹田中学校が身近に感じられるような試みをしています。3点目は、「制服のあり方検討」の進捗状況についてです。11月24日（木）開催の第4回検討委員会の際、「たけたん制服バンク制度」の創設についても検討しました。たけたん制服バンクとは、お子さんの進学や成長による買い替えで、着なくなった制服や使用しなくなった学用品を譲り受け、新たに制服等を必要

とのお子さんへ引継いでいく制度です。子育て世代の経済的負担軽減と地域の資源循環を目指し、また、子どもたちの物を大切にす気持ちや、次世代に引き継いでいく温かなつながりを感じる機会とすることも目的としています。リユースすることで地球に優しい SDGs 活動の一環にもなると考えます。また、検討委員会では、制服のデザイン案を4点選定しました。今後、児童生徒・保護者等の意見を反映するためデザイン投票等を12月～1月に実施し、デザイン決定の参考としていきます。候補4点は別紙配布の資料に掲載してありますが、実際の色と多少差がありますので、児童生徒・保護者には業者が印刷準備したプリントを配布して参考にしてもらいます。

4点目は、休日、長期休業期間の学びの機会と場の提供についてです。来年度開設予定の自習舎「たけたん自習室」についてこの冬季休業期間中に実証実験を行います。小学生対象に、市立図書館内に自習室を開設し、子どもたちの読書意欲や学ぶ意欲を高めるための機会と場所を提供します。また、中学生対象に、城下町交流プラザを無料開放し、自主学習をすすめ分らないところは質問できる機会と場を提供します。どちらも希望者にはスクールバスで送迎し、保護者の負担軽減を図ります。平成28年の答申では小学校低学年における学力差が、その後の学力差の拡大に大きく影響しているとの課題が指摘されています。「学習の質に大きく関わる語彙量を増やすこと」が重要になると考え図書館教育の推進に力を入れて取り組んでいるところです。また、令和3年度の全国学力・学習状況調査の質問紙結果で「学習塾や家庭教師に教わっていない」と答えた生徒が、全国36.4%、大分県48.2%に対して、竹田市は64.6%だったこともあり、中学生の自習室の開設を考えた次第です。

最後に、今定例会の学校教育に対する一般質問は、佐藤市蔵議員から部活動の地域移行、賀籠六めぐみ議員から学校の椅子と防災グッズについて、佐藤美樹議員から英語教育について、上島議員から学校統合について質問をいただいております。

志賀教育長

工藤生涯学習課長。

工藤生涯学習課長

特にございません。

志賀教育長

古田まちづくり文化財課長。

古田まちづくり文化財課長

特段ということではございませんが、岡城の状況を少し報告させていただきます。11月の有料登城者は12,728人でした。年度では計39,633人で昨年度の総合計である41,548人に手が届きそうな状況です。現時点では、今年度まずは50,000人までの回復を目標ということになるかと思っております。昨日、石原良純さんとお城博士ちゃんの栗原君が来て長めのロケを行いました。岡城メインの番組ではないですが、お城に詳しい2人だけに内容も期待できるということで、九州圏のテレビ朝日で2月上旬、いまのところ2月4日の放送予定ですので、春の行楽期の登城者増加に拍車がかかればと期待しているところでございます。以上です。

志賀教育長

櫛浦歴史文化館次長。

櫛浦歴史文化館次

歴史文化館では、秋季特別展「艶葩を写す」展を開催しております。花をテーマ

長	にした展示です。11月25日から展示替えを行いまして、田能村竹田の重要文化財「四季花鳥図」も展示しております。よろしくお願ひします。
志賀教育長	松田給食調理場長。
松田給食調理場長	調理場からは特にございません。
志賀教育長	それでは図書館について教育総務課長。
野仲教育総務課長	図書館では、読書感想画と読書感想文を一緒にした絵手紙のような作品を、市内の小中学生を対象に募集し、その応募作品を展示することとしております。期間は、年末年始休暇の前後となりますが、12月17日から1月中旬までです。図書館のみんなの広場で展示しております。読書の楽しさを絵と文で表現した、子ども達の力作を是非ご覧いただきたいと思ひます。以上であります。
志賀教育長	それでは、各課長からの説明ありましたので、ご意見、ご質問等ありませんか。賀籠六委員。
賀籠六委員	竹田市統一モデルの制服の件ですが、これは女子と男子は載ってるんですけど、女子のスラックスとか対応はあるんでしょうか。
志賀教育長	学校教育課長。
渡邊学校教育課長	はい。希望によりスラックスの対応も可能です。
志賀教育長	よろしいでしょうか。その他、何か。佐藤委員。
佐藤委員	このたけたん自習室というのは、スクールバスでの送迎ということだったんですけど、図書館に行ってから誰かについているっていうわけではなく、図書館にいらっしゃる方がつかれるということでもいいですか。
志賀教育長	学校教育課長。
渡邊学校教育課長	来年度については、見守りということで予算をつけてサポートをお願いしようと思ひています。この冬期休業中は学校教育課がついて、それから指導については大学生でちょうど帰ってきている先輩方に声をかけてご加勢いただきたいと思ひています。
志賀教育長	他にありませんか。 はい。それでは次に、教育委員の皆様からご意見、ご感想等あれば、甲高委員からお願いいたします。
甲高委員	私からも感想とかが主になりますが、市内で市内一周駅伝や少女少女ロードレース大会が今回行われまして、やはり子供たちが、大人の方が汗をかいて、楽しそうに走っている姿はやっぱりいいなあというのがまず印象深かったです。市内一周についてなんですけど、ちがう側面から見たときに、前の日に私

がお客さんと待ち合わせをしてコース上で待っていたら、夜真っ暗になって、試走をされてる方がいて、それを奥さんと子供さんがついていて、子供さんが一生懸命応援しながら、試走されました。地域の代表として選手が出るんですけど、やはりそういう側面、親子でそういう駅伝の試走を機会に、親子で応援し合ったり協力し合ったりしている姿もいいなあと、こういう側面もあるのかなと思いついておりました。スポーツができるようになってきて、本当によかったなというふうに思っています。あと、豊岡小学校の説明会というか勉強会について少しだけお話をさせてください。豊岡小学校説明会の感想ということで教育委員会に提出してくださいと預かってきております。ほとんどの皆さんがわかりやすかったという意見が多かったんですけど、一つだけさっき教育総務課長が言ったのと少しダブるのかなと思ったんですけど、感想の中で、もともと竹田市のと言うよりも全国になると思うんですけど、少子化対策が基本じゃないかというようなご意見をいただきました。2時間が無駄だったようなことも書かれてるんですけど、その方も統合について説明はよくわかったということは書いていただいているんですが、1人、そういう方がいらして、そもそも少子化対策をやはりするべきではないのかというようなご意見を1件だけいただいておりますので、そこはご報告して、後で提出をしたいと思っております。以上です。

志賀教育長

では佐藤委員、お願いします。

佐藤委員

私は感想になります。11月12日に緑ヶ丘中学校で行われた70周年記念祭と、中学校の感謝祭を見てきました。同窓会会長のお話をいただいてから、昭和30年ぐらいからの写真で、70年を振り返ることで、その最後には「70年変わらなかったことは、楽しい時、苦しい時に友達がいた」という言葉で、締めくくられていて、とても短い時間ではあったんですけど、長い歴史と重みを感じる式典ではなかったかなと思います。そしてそのあと、感謝祭が行われたんですけど、どの学年も、それぞれのテーマを持った劇を披露してくれて、とても落ち着いていて、とてもいい劇だったと思います。そして開幕式と閉幕式には、練習の風景であったり、NG集など、すべての写真を子供たちがタブレットにとって、音を入れて編集をして作り上げたということ、校長先生がおっしゃっていました。そして今年大きく違ったのが、MCの3人がそれぞれタブレットを持って、司会の台本と文化祭の流れを入れたものを見ながら、司会進行を進めていくという様子が見られて、タブレットの活用が最大に活かされている文化祭だったなあと。自分たちが作り上げた文化祭だったから、今年は何となくこう落ち着いて、例年より子供たちが、落ち着いて行っているような感じだと思います。それを、学習面でも、子供たちが進んで、タブレットを生かしていく方法を、見つけられるように、子供たち自身でまた考えながらしてもらいたいなというふうに、文化祭を見て感じました。それから、1ヶ月半ぐらい学校訪問の全日程が終わって、今年は給食調理場と、「サフラン」の訪問もさせていただいて、行ってお話を聞かなければ、わからなかったことが本当にたくさんお話を聞くことができたので、来年度からも続けて訪問できればいいなと思いました。以上です。

志賀教育長

では次、吉野委員お願いします。

吉野委員

はい。私も学校訪問の感想を言いたいと思います。全部の学校を見せていただいて、また「サフラン」と給食調理場を見せていただいて、大変勉強になりました。私も3回目になりましたが、本当に学校ごとに、こんなに違うんだなっていうかいろんなこと、特色があって、雰囲気違って、それはどこから来る違いなんだろうということを、感じ取れたらなと思いながらいろいろと目を凝らして見たんですけど、印象に残ったのは、40人を超える人数でも一つの教室で授業がきちんと成り立つ姿を見たこと、とても刺激になりました。それから、先生方が、どこも、授業以外にも多くの校務を抱えながら、不登校傾向のある子供さんの対応であったり、学力の差がある子供たちへの対応であったりいろんな対応しながら、日々クラスの子供たちとの学習やその他の活動に、大変細やかに力を尽くされてる様子が、ひしひしと伝わってきて頭が下がる思いでした。人手が足りなさそうにも見えるんですけど、話を聞いてみれば、複式を解消するための加配であったり、スクールサポートスタッフであったり、人をつけるっていうのは決して簡単ではないはずなんですけど、可能な限り加配ということをしてるっていうことが、とても効果が大きいということも話を聞いてよくわかりました。一生懸命頑張ってる学校でも、やっぱり時々、子供たちの様子の中に、物足りない感じであったり、行き詰まったような雰囲気が見てとれるところがあって、そこが非常に心配になったことと、どこの学校でもその学習は頑張ってるんだけど基礎基本の定着っていうのが本当に難しいんだと時間をかけて繰り返さないと、なかなかできないんだっていうことが、3年間続けて聞いてきてよくわかりました。いろんなことを工夫される中でやっぱり、私たちも経験がない、今の時代を生きる子供の特性っていうか、またコロナ禍でもありますし、今の子供たちならではのSOSっていうか、課題っていうか、必要にしてる求めていることがやっぱりあるんだろうから、それを、学校の先生だけにお任せしないで、やっぱり地域と家庭との連携で探っていくことが必要なんだなあということを強く実感したところです。何ができるかわかりませんが、これから、地域でも力を合わせて頑張らないといけないなというふうに思いました。以上です。

志賀教育長

賀籠六委員お願いします。

賀籠六委員

自分も学校訪問の感想というか、今年度初めて学校給食調理場と「サフラン」の訪問もさせていただいて本当に有意義な学校訪問ができたかなと思えました。それとあと久住中学校の閉校式典の案内を先ほどいただいて、今閉校に向けて、準備が少しずつ整っていったのかなと思いながら、また今週末に、久住中学校の強歩大会に合わせて、地域の方や卒業生に声をかけたところ、駅伝形式でみんなでタスキをつなぐっていう形で60名ぐらいの方が参加していただけたというふうに聞いています。その中に自分も走ることになっているので、けがのないように、楽しみながら参加していきたいと思っております。以上です。

志賀教育長

はい。ありがとうございました。感想で、特に質問はありませんでしたが、課長のみなさん、何かありますか。

自分も久住中で走るようになっていますので、頑張りたいと思います。甲高委員から出されました市の駅伝の話ですが、どのチームもメンバー集めに非常に苦労しています。また一昨日、少年少女ロードレース大会がありました。こ



れもコロナ禍ということで、タスキをつなぐことができていません。一つはコロナ、もう一つはメンバーがそろわない小学校が多くなったという理由で、タスキをつながないようになりました。先ほど豊岡小の話もありましたが、人を増やす策も必要だとは思いますが。考えてみると竹田市駅伝というのは、女子区間は以前3キロでしたが、今は1.2キロになっています。それでも出ただけなのが現状です。どうにかして大人がやる気を示してほしいと思います。女子区間は、速い人は4分で走り終えて次にタスキを渡しますが、最後の子は7分以上かかりますので、もう歩くより速歩きくらいのペースかなと思います。尻込みしない姿勢が強い地域は、子どもにも地域の力を見せている、というようなことを感想で述べさせていただきます。

他に、ないでしょうか。

ないようですので、これで第12回定例会を閉会します。ありがとうございました。

[閉会時刻:午後3時31分]